

仙台市議会だより

sendai city assembly

第185号
令和元年

第2回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2019年(令和元年)9月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行

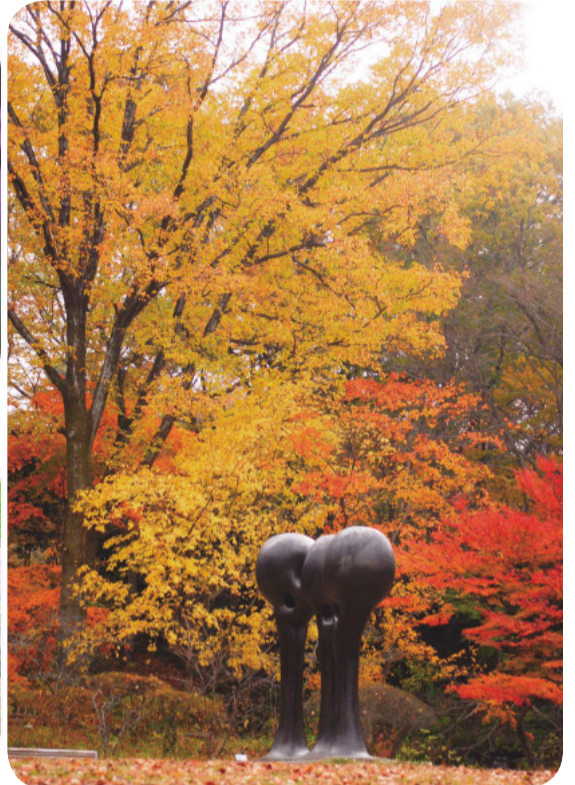


仙台市野草園

昭和29年に開園した仙台市野草園は、大年寺山北側の変化に富んだ起伏を生かし、東北地方に生育するさまざまな植物を植栽展示した自然植物園です。

園内には歌碑、彫刻、石彫なども設置されているほか、9月には萩まつり、10月にはどんぐりコマ大会、11月にはもみじ鑑賞会や植物感謝祭など、四季折々のイベントが開催され、来園者を楽しませてくれます。

野草園で季節の移ろいを感じてみてはいかがでしょうか。



人と猫との共生に関する条例を含む16件の議案を可決

6/24	6/20	6/17 ~ 19	6/13・14	6/7
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
<ul style="list-style-type: none"> ・ 常任委員会委員長報告 ・ 議案の採決 ・ 調査特別委員会委員長報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議案の審査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般質問20人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 追加議案の説明 ・ 代表質疑6人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議案の提案理由説明

令和元年第2回定例会 会期日程

令和元年第2回 定例会の概要

第2回定例会は、6月7日から24日までの18日間の会期で開催されました。

初日には、補正予算案や条例案など議案14件が市長から提出されたほか、天皇陛下の御即位に本市議会として慶祝の意を表するため、賀詞を奉呈することに決しました。

代表質疑では、児童虐待の防止対策やコールセンター整備事業における課題、水道事業の在り方など、市政の重要課題について活発な質疑が行われたほか、道路照明灯の電力契約における不適切な事務処理について、責任の在り方や議会への報告時期など市長の考えをたきました。

また、今定例会に議員から提案のあった、誰もが猫と共生できる社会の実現を目指す「人と猫との共生に関する条例案」については、最終日に全会一致で可決されました。

一般質問では、音楽ホール整備の在り方や、地域交通を含めた市民の足の確保策など、市政の幅広い分野について質問がなされました。

常任委員会では、各委員会に付託された議案の審査や、市当局からの報告事項に対する質疑が行われました。

最終日には、各常任委員会の委員長が、付託された議案の審査結果を報告し、採決が行われたほか、5つの調査特別委員会の委員長から、2年間の活動概要の報告がなされました。

また、今定例会に議員から提案のあった、誰もが猫と共生できる社会の実現を目指す「人と猫との共生に関する条例案」については、最終日に全会一致で可決されました。

主な議案の紹介

令和元年度補正予算

〇一般会計(主な補正項目)

- ・ 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用し、新設された錦ヶ丘中学校に防災対応型太陽光発電システムを導入するにあたり、必要な経費324万1千2千円を追加するもの
- ・ 電力契約の見直しにより市街灯電気料1697万円を減額するもの

〇市税条例の一部を改正する条例

「地方税法」の改正を考慮し、軽自動車税の環境性能割に関し必要な事項を定めるとともに法人の市民税の法人税割の税率等を改定する等のもの

〇地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

荒浜地区計画の区域内の建築物に関する制限の内容を変更するもの

第2回定例会では、天皇陛下御即位を祝し、本市議会として慶祝の意を表するため、次のとおり賀詞を奉呈いたしました。

天皇陛下に 奉呈する賀詞

天皇陛下におかせられましたはこの度青葉輝くよき日に御即位あそばされましたことは慶賀に堪えないところであります天皇皇后両陛下のいよいよの御清祥と令和の御代が平和で希望に満ち溢れた時代となりますことを心からお祈り申し上げますここに仙台市議会は市民とともに謹んで慶祝の意を表します
令和元年六月七日
仙台市議会



今年、本市は市制施行・市議会誕生から130年を迎えました。本市議会では、市議会だよりやポスターに右のロゴを掲載し、お知らせしてまいります。

自由民主党

渡辺 博 議員

問 道路照明灯の電力契約における不適切事務処理の責任

答 過払い金の財源は貴重な市税であり、市民の納得いく対応が求められる。責任の在り方をどの時点で明らかにするのか、市長に伺う。

問 適正に取り扱べき公金の支払いに不適切な事務処理があったことは、市民の信頼を著しく損ねるものであり、大変重く受け止めている。東北電力との協議が整

問 いじめ防止条例が施行されて2カ月。教職員や市民に浸透しなれば意味がない。この間、市長が行った具体的な施策と、今後の展開に向けた認識を伺う。

答 4月の合同校長会で、校長が教職員の意識改革を図り、いじめに適切に対応するよう直接伝えられたほか、市政だよりや啓発チラシなどで市民周知に努めている。今後、各般からの意見も生かし、より効果的に施策を進めていく。

問 自転車の安全利用に関する条例は市民に浸透しているのか。今後の取り組みについて伺う。



ヘルメットを着用し、スマートで安全な自転車ライフを

答 街頭啓発やラジオ広報、イベント等により、保険加入とヘルメット着用の一層の意識高揚を図る。その他の主な質疑項目
○住宅用火災警報器の設置適合率
○水道事業の維持に全力を傾けよ
○新市庁舎建設と音楽ホール整備
○公正取引委員会の指導への対応
○地域交通での敬老乗車証利用

公明党

小野寺 利裕 議員

問 地元就職率に対する市長の認識

答 地方創生に向けては、本市の魅力を最大限に引き出し、明日の仙台を担う人材の育成こそが最重要。県内大学の新卒者が県内の企業に就職する「地元就職率」が低い現状への市長の認識を伺う。

問 県内大学卒業者に首都圏の大手企業を選択する傾向があること、地元企業の魅力が十分に学生

問 若者を地元で定着させるために、本市のWISSEやU-Jターン就職促進事業、奨学金返還支援事業のさらなる拡充を図ることにも、他都市の取り組みなども参考に、人材育成事業をさらに推進すべき。所見を伺う。

問 若者を地元で定着させるために、本市のWISSEやU-Jターン就職促進事業、奨学金返還支援事業のさらなる拡充を図ることにも、他都市の取り組みなども参考に、人材育成事業をさらに推進すべき。所見を伺う。

答 学生目線による企業の情報発信や大学と連携した人材育成などを行うとともに、今年度から新たに奨学金返還支援などの取り組みを開始した。今後とも先進的な取り組みを参考にしつつ、大学や



仙台的大学生が地元中小企業の魅力などの情報を発信する「WISE」

代表質疑

問 里親への委託の推進について

答 福岡市では社会的養護の在り方として家庭養護の推進を掲げ、里親委託推進に積極的に取り組む、大きな成果を上げている。市民に本市の社会的養護の現状と里親制度の必要性を周知し、里親委託率の向上を目指すべき。

アムニティ台

佐藤 わか子 議員

問 児童虐待への対応強化のため、児童相談所の一時保護所の在り方を抜本的に見直す必要があると考えるが、所見を伺う。

答 国が求める必要な一時保護に対応できる定員の設定や個室化の推進等に加え、児童一人一人の特性に配慮した学習の提供など、生活環境の在り方について検討し

問 今年度、家庭養育優先を大前提とした社会的養育推進計画を策定する。その中で、将来に向けた社会的養育の体制整備の基本的な考え方や里親委託の推進に向けた取り組み、里親支援の体制などを示し、市民の社会的養育や里親制度への理解の浸透を図っていく。その他の主な質疑項目



元鍛冶丁公園自転車等駐車場の有効活用を

な増員と専門性の向上を
○放課後児童支援員の質の向上を図り、子どもの健全な育成支援につなげていくべき
○市街灯電気料金過払いの責任の在り方を早急に市民に示すべき
○元鍛冶丁公園自転車等駐車場の機械を改良し、収容できる自転車の種類を増やすべき
○放置自転車対策を徹底し、クリーンで美しい街仙台的の実現を

日本共産党

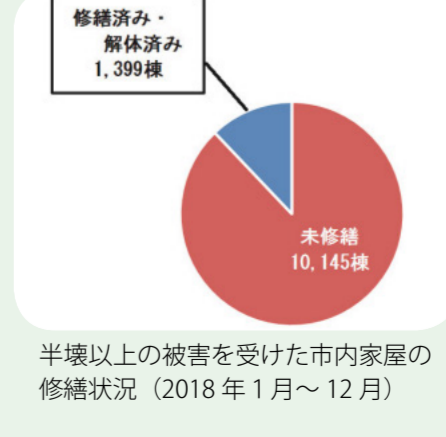
嵯峨 サダ子 議員

問 放課後児童クラブの職員配置基準を緩和する法改正がなされた。市は自ら決めた基準を今後も維持すべきだが、いかがか。

答 本市の児童館においては、条例に定める放課後児童支援員等の配置基準を満たす人員が確保されている。有識者による検討や、議会での議論を経て条例基準が定

問 震災から8年が経過したが、本市の修繕未了の被災家屋は1万棟を超えている。直ちに在宅被災者の戸別訪問調査を行い、家屋修繕のための支援にしっかりと取り組むべき。

答 災害救助法による応急修理制度に加え、半壊世帯も一部対象とした本市独自の被災地域住宅再建補助事業等により、住まいの再建を支援してきた。現在も未修繕の家屋については、既に各種支援制度等の活用により修繕や再建をした方々との公平性も勘案し、調査や補助制度の新設は考えていない。



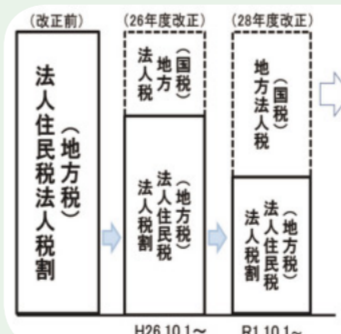
半壊以上の被害を受けた市内家屋の修繕状況(2018年1月~12月)

社民党

辻 隆一 議員

問 主要な地方財源である法人市民税の税率引き下げ相当分を国税である地方法人税へ付け替え、地方交付税の原資とすることは、地方交付税の在り方や将来の財政運営に影響を及ぼしかねない。地方分権の視点からも国に見直すべき。

答 今般の地方税法の改正は、法人市民税の性格をゆがめるもので、



法人住民税減額相当分の交付税原資化の概要

問 平成29年度の介護保険法改正で創設された介護医療院や共生型サービスなどには、地方自治体

答 高齢化が進む社会では、地域の実情を反映した介護保険制度の設計が強く求められている。本市が次年度に策定する次期計画に、関係団体の声を反映させるとともに、地域の実情に合わせたサービスの提供ができる制度改正につながるよう、引き続き他都市とも連携し、国に要望していく。

議案に対する各会派の代表質疑の中から
主な質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

市民ファースト台

小野寺 健 議員

問 高齢者が安全に安心して暮らせる地域に

答 高齢化のさらなる進展が見込まれる中、地域の実情に応じた交通手段の確保は一層重要になる。路線バスの利用促進や地域交通の

問 5年ぶりに仙台パンコク直行便の就航が再開することとなった。タイ人観光客誘致のために必要な予算措置も含め、市長を先頭に全庁一丸となった取り組みを。



他都市に先駆けて交流を進めてきたタイ(パンコク)の百貨店での観光物産展

常任委員会 審議の概要
令和元年6月20日開催
委員会に付託された議案の番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、4面の会派別議案賛否一覧表をご覧ください。
「○」は付託議案に対する質疑項目
「・」はその他の報告事項等

総務財政委員会
付託された3議案のうち、諮問第1号は全会一致で、諮問のおおきものと決定し、その他2議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○道路照明灯の電気料金過払い問題
○職場環境改善と綱紀粛正の在り方

健康福祉委員会
付託された3議案のうち、第67号議案、第68号議案および諮問第1号は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、第77号議案は全会一致で、原案のとおり本会議で承認すべきものと決定しました。
○人と猫との共生に関する条例の検討経過および関係団体への対応

都市整備建設委員会
付託された7議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。
○道路照明灯の電力契約について
・青葉山公園整備の進捗状況
・市営自転車等駐車場の防犯対策
・あすと長町復興公営住宅の日照問題について

議員表彰
永年にわたり市政発展に尽くされた功績により、全国市議会議長会総会において、次の議員が表彰されました。
特別表彰(議員在職20年以上)
高橋 次男
庄 俊 充
佐藤 わか子
田村 恒 稔
石川 建 治
岡部 恒 司
花 木 則 彰
安孫子 雅 浩

用語解説
本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。
WISSE(注1)
(2面2段、2面3段)
Work-style Information by Students Eyeの略。仙台の大学に通う学生が記者として地元中小企業の経営者や社員取材し、学生の目線から発見した中小企業の魅力や地元で働く意義などを、ウェブサイトや情報誌により発信するプロジェクトのこと。
スパーローン文化財(注2)(4面1段)
東京藝術大学が開発した技術により超高精細に再現された文化財のこと。最先端のデジタル技術と伝統的なアナログ技術とを融合し、ひとの手業や感性を取り入れるこ

とで、単なる複製ではなく、技術素材、文化的背景など芸術のDNAに至るまでの再現を目指したも。
イクボス(注3)(4面3段)
部下や従業員が仕事と育児・介護などの家庭生活とを両立できる環境づくりに努めるとともに、組織の業績で結果を出しつつ、自らも仕事と生活の調和を実践する上司や経営者のこと。
8050問題(注4)(4面5段)
ひきこもりの子を持つ家庭が高齢化し、80代の高齢の親が50代の中高年のひきこもりの子の面倒を見続けるケースが増加している問題のこと。親子共に社会から孤立し、生活が立ち行かなくなる深刻なケースも見られる。

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。20人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員

問 SDGs達成のため、2030年の本市のあるべき姿を描き、長期的視点から政策目標や達成目標を設定すべき。
答 次期総合計画などの検討を進める中で、施策の方向性などを整理していく。

問 SDGsの認識と取り組み
答 SDGsの活動拠点整備を行政が積極的に地域に参加し多様な主体との協働を進める

佐々木 心 議員

問 保育園の散歩コースや施設周辺、小学校の通学路において、抜本的な安全対策を。
答 通学路安全推進会議を軸に関係機関と連携し、全市を挙げて子どもの安全確保を図る。

問 仙台国際ハーフマラソン大会車いすの部の魅力向上と参加者増に向けた取り組み
答 あすと長町中央公園の慢性的な路上駐車現状と改善策

わたなべ 拓 議員

問 音楽ホール整備は規模機能面から二重行政の弊害が予見される。県市で調整会議を。
答 地方創生推進交付金や「パークローン文化財」の技術を活用し、南蒲生浄化センター第三ポンプ場を震災遺構に

問 廃校を活用し民間所在資料の積極的な受け入れ・保存を
答 齋藤七五郎記念元氣広場

菅原 正和 議員

問 南小泉交通公園のトイレや駐車場を改善すべき。
答 トイレなどの部分改修

に加え、民間事業者と連携した施設改修の可能性を検討する。
問 市職員や交通指導隊員の自転車乗車時のヘルメット着用を義務化すべき
答 イクスカポインントの失効

松本 由男 議員

問 副市長は現状2人であり、条例上の定数3人と一致していない。法令上の問題は、市長の見解を伺う。
答 副市長は条例に定める3人体制が基本。今の状況が直ちに法に抵触するとは考えていないが、法の趣旨等も踏まえ、現行条例の下で適切に判断していきたい。

問 ガス事業民営化の方向性
答 復興後のまちづくりを進める「(仮称)都心再構築プロジェクト」の課題認識と本格始動の時期について伺う。

菊地 崇良 議員

問 復興後のまちづくりを進める「(仮称)都心再構築プロジェクト」の課題認識と本格始動の時期について伺う。
答 都心建築物の更新による安全性確保や魅力ある空間整備が必要。早期に再構築の全体像と施策を打ち出したい。

問 震災の経験などを踏まえた特色ある国土強靱化地域計画を
答 学校、地域等以防犯カメラを

やしろ 美香 議員

問 児童虐待通告・相談ダイヤル1899の周知啓発と、児童相談所の対応強化を求める。
答 ポスター等での周知や街頭啓発を行っているほか、

問 ICT利活用方針中間見直し
答 いじめ防止条例の周知啓発

柿沼 敏万 議員

問 音楽ホール整備は多くの市民の念願であり、早期の実現が望まれる。足を止めることなく、速やかに着実に進めていくことを強く求める。
答 音楽ホール整備は多くの市民の念願であり、早期の実現が望まれる。足を止めることなく、速やかに着実に進めていくことを強く求める。

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 遺族が行う行政手続きをワンストップ化すべき。
答 遺族の負担軽減のための工夫について、区役所と共に検討していきたい。

問 図書館に学習室を増設すべき
答 自宅前を積み集積所として提供している方への配慮を

佐藤 和子 議員

問 市営住宅の風呂設備交換の抽選方法を見直し、希望者全てのため事業を拡大せよ。
答 多数回落選世帯等への優遇措置などの導入や、さらなる募集戸数の拡大に努めていく。

問 大規模校での養護教諭不足
答 二口林道開通に伴う取り組み

鎌田 城行 議員

問 庁舎などで人が倒れた場合の配慮として、AEDと共にパーティションを備えよ。
答 プライバシーの確保について、必要な対応を進める。

問 性別に配慮した救命講習
答 多様な性の在り方と配慮

日本共産党

問 路線バス同士の円滑な接続
答 地域交通の市内随所への展開

庄司 あかり 議員

問 市長のイクボス宣言で男性職員の育児休業取得を推進し、働くパパ・ママを応援せよ。
答 市長のイクボス宣言で男性職員の育児休業取得を推進し、働くパパ・ママを応援せよ。

問 仕事と子育ての両立支援等の取り組みの中で、男性の育児参加をより一層進めていく。
答 隠れ待機児童数が増えたことは問題。待機児童解消の要として認可保育所を整備せよ。

高見 のり子 議員

問 別室登校の子どもの学習権保障のため専任教員の配置を。
答 人的な配置を含め、支援体制の充実に努めていく。

問 不登校の子どもが通う杜のひろばにエアコン設置を。
答 本年度は予定していないが、今後設置を検討していく。

相沢 和紀 議員

問 藤塚地区の東谷地等の湿地内にのみ多数残っている。早急な環境改善を求める。
答 東谷地等を自然環境について学ぶ場と位置付けており、早々の環境整備に努める。

問 地震メモリアル施設の立地
答 かさ上げ道路の供用開始時期

石川 建治 議員

問 児童相談所の相談機能を関係機関等で分担し、子どもたちへの支援充実と職員の業務緩和を図るよう求める。
答 国の方針を踏まえた児童相談所の体制強化に加え、

問 「のりあい・つばめ」の安定した財源確保の取り組み
答 公共施設へのオープン型宅配ロッカーの設置を求める

アムニティー仙台

沼沢 しんや 議員

問 日差しが遮られたあすと長町復興公営住宅の環境改善に向け、せめて明かり取り窓付き玄関扉への改修の検討を。
答 扉の交換は費用対効果等から困難と判断しているが、

問 市民協働で仙台駅前ペDESTリアンデッキの緑化推進を
答 中小企業の働き方改革支援

渡辺 敬信 議員

問 本市ひきこもり地域支援センターの認知度は高くない。8050問題をはじめ、支援が必要な市民にセンターの情報が必要に届くよう、今後の周知方法について伺う。
答 市政だよりの特集記事

市民ファースト仙台

加藤 けんいち 議員

問 伊達文化の大切な観光資源である青葉まつり・すずめ踊りの伝承館整備を求める。
答 青葉山公園(仮称)公園センターにて、展示や演舞スペースの設置を検討している。

問 補助対象を拡大すべき
答 高齢者の運転免許証の自主返納支援について

柳橋 邦彦 議員

問 「運動部活動の方針」の検証
答 人口減少を質的に補うため、市民の多様な能力を開放し、より多くの見識を得るべき。

みどりの会

平井 みどり 議員

問 私道修繕の補助要件を緩和し、地域のインフラとして私道を活用すべき。
答 当面は現行要件の中で修繕要望に対応していきたい。

問 体感により子どもへの高い遊び場を整備すべき。
答 子どもたちがさまざまな学びや体験ができる環境づくりに努めていきたい。

会派別議案賛否一覧表

議案 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	みどりの会 市民ファースト仙台 アムニティー仙台 社民党仙台市議団 日本共産党仙台市議団 公明党仙台市議団 自由民主党	(1)	(5)	(5)	(5)	(6)	
補正予算案 一般会計(第1号)[65]	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 市税条例[66]、手数料条例[67]、放課後児童健全育成事業及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準に関する条例[68]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[69]、都市計画法の施行に関する条例[70]、自転車等駐車場条例[71]、地域下水道条例[72]、火災予防条例[73]、消防関係手数料条例[74]、水道事業給水条例[75]	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案	市道路線の認定及び廃止に関する件[76]	○	○	○	○	○	可決
	専決処分事項に関する件[77]	○	○	○	○	○	承認
諮問第1号 給与その他の給付に関する処分についての異議申立てに対する決定に関する件	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
議員提出議案	天皇陛下御即位につき天皇陛下に賀詞を奉呈する件	○	○	○	△	○	可決
	議第1号 人と猫との共生に関する条例	○	○	○	○	○	可決

○：議案に対して賛成 △：議案の採決の際に一部議員退席

「仙台市議会だより」の第2回定例会号は、例年8月1日に発行していますが、今年は8月25日に仙台市議会議員選挙が行われることを考慮し、9月1日発行としました。